

私たちのこれまでの歩み <平成27（2015）年11月～平成28（2016）年前半>

一般社団法人日本平和学研究所は、平成27年10月15日、小川榮太郎の文化・政治の両面に渡る「知」と「行」双方の活動拠点として設立されました。

政治面

「放送法遵守を求める視聴者の会」とは
 「安保法制」を巡り、テレビ・新聞など全メディアで反対報道のみが横行した中で、危機感を抱いた保守派から、偏向報道是正運動始動の特命を受けた小川により立ち上げられた活動団体

●平成27年11月 平和研に人材拠点を置いて 「放送法遵守を求める視聴者の会」始動

- ・ 戦略立案
- ・ 放送データ調査
- ・ 広告デザイン
- ・ 他、知財の全般
- ・ 記者会見の主催
- ・ 公開討論の呼びかけ



(ここまでの新聞意見広告出稿の実績)

- ・ 平成27年11月
- ・ 平成28年2月 (いずれも産経新聞と読売新聞)

文化面

●平成27年11月 月例勉強会「読書の學」の開催を開始 (平成29年3月まで)

- ・ 桶谷秀昭著『昭和精神史』講読
 → 講演録は小川自身の昭和史執筆の元に (2018年刊行目標)
- ・ 和歌創作講座
- ・ 小川榮太郎著『小林秀雄の後の二十一章』講読

●平成27年11月チャンネル桜『美の世界・国のかたち』放送開始 (平成29年6月まで)

- ・ ゲスト選定、・ 関連図書研究、・ 出演

ご出演頂いたゲスト (敬称略・出演順) : 福田逸 (明治大学教授、演出家、翻訳家)、浜崎洋介 (日本大学芸術学部・東京工業大学非常勤講師、文藝評論家)、竹本忠雄 (筑波大学名誉教授、文藝評論家、作家)、桶谷秀昭 (文藝評論家)、川端香男里 (東京大学名誉教授、川端康成記念会理事長)、富岡幸一郎 (関東学院大学教授、文藝評論家)、小林達雄 (國學院大学教授、考古学者)、茂木貞純 (國學院大学教授、神道学者)、鈴木ふさ子 (日本大学非常勤講師、文藝評論家)、酒井抱美 (NPO法人江戸琳派継承会理事長、酒井抱一七代目子孫)、伊藤哲 (酒井抱一雅号“雨華庵”継承者、日本画家)、竹本幹夫 (早稲田大学文学学術院教授、能楽/世阿弥研究)、岩崎久人 (能面師/面打ち)、花田紀凱 (月刊『Hanada』編集長)、白洲信哉 (雑誌『目の眼』編集長)、高辻知義 (東京大学名誉教授、ドイツ文学者)、長谷川三千子 (埼玉大学名誉教授、哲学者)、石津朋之 (防衛省防衛研究所戦史研究センター国際紛争史研究室室長)、川嶋朗 (東京有明医療大学教授・医学博士)、森繁建 (森繁久彌氏ご子息)

●平成28年6月 奈良県大神神社にて『保田與重郎と萬葉集』講演

●平成28年6月 週に一度開催の研究員会議を発足

(少子化、時事、国際、教育、経済など幅広く各研究員によるレク持ち回り)

私たちのこれまでの歩み ＜平成28（2016）年後半～最新＞

政治面

●平成29年2月頃まで「視聴者の会」知財担当

- ・放送データ調査、レポート発出の継続
- ・放送メディア側の方々と公開討論に参加



●平成29年7月～9月

『徹底検証「森友・加計事件」朝日新聞による戦後最大級の報道犯罪』（飛鳥新社）制作

- ・朝日新聞新聞記事の収集と熟読
- ・国会、府議会、国家戦略特区関連会議、大阪府教育審議会、国有財産近畿地方審議会などの議事録収集と熟読
- ・取材、音声書き起こし、・その他調査など

●平成29年8月「視聴者の会」として新聞意見広告出稿

- ・広告に使用するデータ調査と研究
- ・広告デザイン

●平成29年8月中旬～10月初旬

『徹底検証 テレビ報道「嘘」のからくり』（青林堂）制作

- ・章立て、構成企画立案
- ・テレビ番組音声書き起こし
- ・「視聴者の会」過去実績の原稿化
- ・その他調査

文化面

●平成28年11月～2017年5月 『平和研月報』刊行

- ・江戸期天皇の御製研究、中東情勢、書評の連載
- ・研究や評論など、毎月8本前後の原稿を掲載し、勉強会にて無料配布

●平成28年12月 桶谷秀昭氏をお招きした特別勉強会を開催

●平成29年1月 小川榮太郎のニューヨーク日記ブログ連載

ダニエル・バレンボイム指揮シュターツカペレ・ベルリンによるブルックナーチクルスのカーネギーホール公演の様子を一部英語版も交え発信。
4月には「ザルツブルグ日記」も発信。

●平成29年3月 月例勉強会「紀尾井町会議」開始（現在継続中）

- ・小川榮太郎著『小林秀雄の後の二十一章』講読
- ・和歌創作講座
- ・ゲストプレゼンテーション

ご登壇頂いたゲスト（敬称略・出演順）：和田泰一（グローバルに活躍する起業家）、タイラヨオ（作家）、安藤晴彦（ベテランゼネコン企業人）、酒井抱美（酒井抱一七代目子孫）、伊藤哲（日本画家）、高橋十志（江戸書画ダイバー）、坂本治久（理工学博士）、高田宏臣（土木林業、地質環境改善の専門家）



●平成29年10月～ 来年の出版計画に備えた研究と口述開始

（保守思想、音楽評論、人類・文明論など）